

がとても興味を持たれ、入塾を決断される決め手になっていくとのことでした。教室のすぐ隣にある大手学習教室との差別化もできているとのこと。どの親も気にしているのは子供の学校の成績。せっかく、全珠連検定に算数に役立つ応用計算があるのだから、指導しないという手はない。応用計算指導をアピールポイントにして、少しでも多くの方に珠算の道に入っていただき、そろばんの良さを伝えていきたいと思います。と結びました。

〈おわりに〉

昨年度は静岡県支部がホスト役となつての研究集会だったため、じつくと発表を聞くことが出来なかつたのですが、今年は二日間通して全ての発表をさつちりと聞けて、大変有意義な時間を過ごすことができました。

他の先生の発表を聞くことで新しい発見が必ずあるということ、またお話を内容を自分の取り組みと照らし合わせることで、変えていかなければならない点、あるいはより自信を持って取り組んでいける点を確認ができたことは、必ずや今後の教室運営に大きなプ



ラスになると思っています。研究集会に参加できるのは、全珠連会員の大きなメリットのひとつである。と、今回の参加を通じてあらためて感じる事ができました。

来年度は東京で研究集会が開催され

平成二十五年 新常任委員会 開催

平成二十五年三月十日(日)十四時から静岡県珠算協会に於いて全珠連静岡支部の新常任委員会が開催されました。出席者は以下の方です。

平成二十五年 新常任委員

- 浜野三代子(東豆)、原 絃代(三島)、萱間志津子(沼津)、高橋史代(富士)、望月公子(清水)、松村 茂・鐵 貴子(静岡)、久保寺波留恵(志太榛原)、栗田昭男・伊藤弘之(中遠)、加藤憲一・荒木田富枝・徳増久夫(浜松)、内山 富人・宮崎順孝(北遠)

一) 支部長あいさつ

平成二十五年七月からの新年度における新常任委員の役員の皆様にお集まり頂き次期支部長の選出及び本部署理事候補推薦と二つの議題について審議して頂きますのでよろしくお願ひします。

二) 議長選出：中林正隆先生(支部長)

三) 新常任委員の自己紹介

四) 本部署理事候補(全国区) 推薦の件
杉山忠郎先生を候補として静岡支部

るそうです。来年も必ず参加して、しっかりと勉強し、また多くの先生方との交流も深めていきたいと思ひます。長文に最後までお付き合いいただきありがとうございます。本報告が少しでもお役に立てば幸いです。

五) 次期支部長選出の件

議長(中林正隆先生)より次期新役員については、公益認定の関係もあり全珠連本部の規則運用がまだできていないとの事で当面は従来通りの方法で次期支部長を選出して欲しいと、また定款上で公益社団法人としては代議員制度をとっておりますので次期代議員の選出を総会で改めて選出してもらいたいと全珠連本部からの要請であります。とりあえず本日は次期支部長を選出してもらい、本部の代議員については、次の総会において選挙を行います。ここで、松村茂先生が挙手して次期支部長への立候補の意思表示があった。

〈松村先生より〉

一人ひとりの支えによって組織が出来る上があります。また対話と協調というような事も含めて進めていきたい。来年度は全珠連静岡支部六十周年、静岡県珠算協会七十周年の記念行事も控えておりますが、これも皆さん

の力を集結して実行していきたいと思ひます。皆様方のご推薦がいただければと思ひます。

〈推薦者の意見〉

現在、静岡県珠算協会については一般社団法人認可への申請中で県・会計上についてもまだ決着がつかっていない関係もあり来年度は静岡県珠算協会七十周年記念、全珠連静岡支部六十周年記念もあり事情が良く分かっている松村先生を次期支部長に推薦します。

続いて信任投票に移る。：満票で承認される(十五票)。↓今後は総会で正式承認の運びとなる。また全珠連本部の代議員(民法上の社員)選出の選挙が四月の総会で行われます。静岡県支部の定数は三名

〈松村 茂先生より〉

本部では、支部長は常任委員の中から選出する(従来及び新規則も同様である)。代議員は全会員に公示して正会員であれば誰でも代議員に立候補できる。

「公益社団法人全国珠算教育連盟」代議員の選出に関する規則に基づき代議員選挙を下記要領で実施いたします。

①日程

- 書類送付 平成25年3月11日(月)
- 受付 平成25年3月12日(火)より
- 立候補締切 平成25年3月20日(水)
- 立候補者名簿公示 平成25年3月22日(金)
- 投票日及び開票 平成25年4月14日(日)
- 本部報告 平成25年4月18日(木)